

今日は関東甲信地方には、南から湿った空気が入りやすい状態が続く見込みです。

このため、関東地方南部は曇りで日中は晴れる時間帯もありますが、にわか雨や雷雨となり、激しく降る所があるでしょう。関東地方北部と甲信地方では曇り時々雨で、雷を伴って非常に激しく降る所もあるでしょう。

明日は、太平洋高気圧の勢力が強まる見込みです。

このため、関東甲信地方は概ね晴れ時々曇りですが、内陸部では午後は、にわか雨の降る所があるでしょう。

関東近海は、今日から明日は波が高く、今日はしける所があるでしょう。

また、濃い霧のため見通しの悪い所がある見込みです。船舶は注意して下さい。

【 土日のお天気 】

	08日(Sat)		09日(Sun)	
	天気	最高/最低	天気	最高/最低
札幌	//	27/ 20	//	26/ 20
秋田		28/ 22		28/ 22
仙台		24/ 21	/	25/ 20
宇都宮	/	30/ 23	//	28/ 23
東京	//	31/ 25	//	30/ 24
横浜	//	31/ 25	//	29/ 24
長野		31/ 22		30/ 22
静岡		31/ 24		31/ 25
名古屋	//	33/ 25		32/ 25
新潟	//	25/ 24	//	28/ 24
金沢		31/ 24	//	29/ 24
大阪	//	34/ 26		33/ 26
神戸	//	33/ 26		32/ 27
広島	//	33/ 26	//	32/ 26
松江	//	31/ 24	//	31/ 24
高松		31/ 25		31/ 26
高知		31/ 26	/	30/ 25
福岡		32/ 25		32/ 25
鹿児島	/	32/ 28	//	33/ 26
那覇	/	33/ 28		33/ 28

(: 晴れ, : くもり, : 雨, *: 雪 : のち, // : 時々, / : 一時)

【 お天気モード 】

「 7月の異常気象と人災 」

気象庁は8月3日、7月の天候の特徴を発表しました。次の通り、天候は異常気象ではありません。

1. 北日本から西日本にかけて寡照

梅雨前線が本州付近におおむね停滞し、また、北日本では気圧の谷の影響を受けやすかったため、北日本から西日本にかけては曇りや雨の日が多く、日照時間が少なかった。特に北日本日本海側、東日本、西日本では顕著で、北日本日本海側と西日本日本海側の月間日照時間は7月としては最も少ない値(地域平均の統計を取り始めた1946年以降)となった。

2. 北日本で記録的な多雨

北日本では気圧の谷の影響を受けやすく低気圧が発達しながら頻繁に通過したため、降水量がかなり多かった。北日本太平洋側の月降水量は1946年以降7月としては最も大きい値となった。

3. 「平成21年7月中国・九州北部豪雨」の発生など、各地で大雨

北日本から西日本にかけては、前線や低気圧および湿った気流の影響により各地で大雨が降った。中でも、19日から26日にかけては西日本で梅雨前線の活動が非常に活発化し、中国・九州北部地方で豪雨が発生した。

【 気温、降水量、日照時間等 】

(1) 平均気温

月平均気温は、沖縄・奄美で高かった。一方、北日本では低く、北海道では平年を1℃以上下回ったところがあった。東日本と西日本では平年並だった。

(2) 降水量

月降水量は、北日本でかなり多く、東日本日本海側と西日本で多かった。これらの地域では平年の170%を上回ったところがあり、北海道では平年の300%を上回ったところもあった。釧路、苫小牧(以上、北海道)、むつ(青森県)、呉(広島県)、山口など10地点で7月の月降水量の最大値を更新した。一方、沖縄・奄美では少なく、東日本太平洋側では平年並だった。

(3) 日照時間

月間日照時間は、北日本日本海側、東日本、西日本でかなり少なく、北日本太平洋側で少なかった。特に北日本から西日本にかけての日本海側では、平年の60%未満となったところが多かった。寿都(北海道)、輪島(石川県)、岐阜、舞鶴(京都府)、姫路(兵庫県)など11地点で7月の月間日照時間の最小値を更新した。沖縄・奄美では平年並だった。

【 感想 】

今年の梅雨入りまでは、それほど、異常な天候とは思えなかった。ところが、沖縄に続き、九州南部が梅雨明けしたものの、その他の各地方の梅雨明けは大幅に遅れてしまった。例年のような太平洋高気圧が

がそれほど勢力を強めなかったために、梅雨前線が列島を北上したと思ったら、直ぐに南下し九州北部から東北、何と梅雨のないとされる北海道まで前線が延々と延びて、曇天や雨を降らせてしまうという、ほとんど前例のないような梅雨の季節が長引いてしまったのが特徴だ。

このため、前線がひかった地方では、軒並み日照不足や大雨に低気温の記録ラッシュ。この影響で、北海道の大雪山系の2つの山で、大量遭難事故が発生した。この事故の場合は、北海道の山を知らない内地の人間の安易な中高年登山に警鐘を鳴らし、商業主義の登山ガイド会社とガイド自体の、無知未熟な登山の実態が明らかにされてしまった。主因は気象不注意であり、装備の不十分及び山を甘く見た結果の代償が未曾有の夏山大量遭難を起こした。

雨では、山口県防府市や福岡県など北部九州を襲った豪雨による土砂災害が特筆される。原因は豪雨による土砂災害ではあるが、地元自治体の防災情報の利用と対応のお粗末に尽きる。ここにも、防災活動や対策を自治体に依存している現状の甘さが見える。防災は自治体が行うことには限界があり、自主防災でなければ、生命を損ない構造物が一気に破壊されるという、これまでの土砂災害のパターンが繰り返されたに過ぎない。自治体に本気の取り組みを強く望むと同時に、取り組まなければならないのは、土砂災害発生情報の迅速な伝達と避難誘導。高齢化社会に突入した現在、老人施設がこれらの危険な場所に集中して設置されている実態をどのように改善してゆくかにある。ここを本気で改善しない限り、これからも列島のあちらこちらで、同様な大災害はなくなる。その意味で言えば、自然災害ではあるが、社会的問題であり、関係者が触れたくない人災といっても過言ではない。

今夏は、異常気象ということを経験もテレビ会見まで行った。気象の異常はこれからも多くなる。高齢者はますます増える。老人施設がハンディのある山間部に設置され続ける限り、テレビ報道で悲しい現場中継はなくなる。

【 e健康生活 】

「 [土は柔らかく気持ちが良い](#) 」

2009年08月01日の日記より

最近、朝か夜のいずれかで、はたまた朝も夜もウォーキングを心がけています。その時の持ち時間と気分によって、自宅から光が丘公園にいたる色々なコースを楽しんでいます。

それで、気がついたことがいくつかあります。

先ず、歩くことがとても気持ちよく、歩きながら考えやこれまでの人生で起こったことが、脈絡もなく浮かんでくることです。

ある角を曲がり、さわやかな一陣の風を頬や髪を撫でたとき。

歩いている後ろから、スーツとカラスが脇を飛び来て、木々に消えてゆくいったとき。

前から、仲のよさそうな老人夫婦がやってくる時。

後ろから、ジョギングする人が追い抜いて行くとき。

少年の頃に過ごした九州の野山とは異なる草木と景色。

学生時代に急な坂道を登ることが好きだった函館元町付近の景観。

季節も時代も異なり、しかし、確かに今の自分が今ここをゆっくりと歩いている。

そして、光が丘公園の西側の舗装された道から脇に入ると、樹木の間を抜ける土の道があります。光が丘公園への道は、わが国では今や普通になった道と同じくほとんどが舗装されています。

ウォーキングを始め、脇の落ち葉が降り積もった土の道を歩いていると、足元だけでなく、頭にも足から伝わってくる柔らかさ。この感触がとても気に入っています。

思えば、人類の長い歴史の中で、舗装された道路を歩き出したのはごく短い。その間、人は大地の命を感じることを忘れてきたのではないのだろうか。硬いアスファルトの道は足首にも膝にも良くないと体で感じます。このことが、人の気分や集中力に良い影響を与えることはないでしょう。知らず知らずのうちに、土の上を歩くことをしなくなって、失ってしまったものは少なくないのではないだろう。

たかが、早朝や夜寝る前のウォーキングだが、メタボ予防の運動だけではないようです。今は、セミの声が多くなったきました。セミの声も少しづつ変わって行くでしょう。アスファルトの道を汗をかきながら聞こえてくるセミの声と、樹間の土の道を、さわやかな風に吹かれ歩いている中で、降ってくるようなセミしぐれは、全く違って聞こえてくるのが不思議です。

すっかり、ウォーキングするのが楽しみになりました。

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気！ *****

世界で最初の「ソリューションする気象会社」

防災メールなら **地震番**

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (**経費節減効果NO1**)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に **「馬場コンディション情報」**

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ **「ミスター防災」**

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 **「直売所NOW」**

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 **「ウェザー&ビューティ」**

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
